

いちご栽培管理 (R4.7.)

(有) 丸 富

6月前半は梅雨入りして、雨が降ったが、後半は異例の早い梅雨明けで猛暑になり、根傷みや生育不良になったところが多かった。また、ヒメコバイやアブラムシ、ウドンコ病などの発生が多かった。

生育促進

梅雨明け後の高温で生育不良な苗が多いので、樹勢回復を図る。健全な苗を育成する。

生育促進に**笑顔(又は天地の恵み)1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布する。

樹勢回復に**Gバランス DF 5,000倍**と**天地の恵み(又は発根力)2,000倍**を灌注・散水する。

発根促進

育苗は物理性(排水性)と水管理で決まる。高温時は水に含む溶存酸素が減るので、酸素供給する。

発根促進に**天地の恵み(又は発根力)1,000倍**と**Gバランス DF 5,000倍**を灌注・散水する。

充実した苗育成に**酸カル 1,000倍**と**天地の恵み 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を灌注・散水する。

軟弱苗対策

遠日点で軟弱徒長傾向になるので、事前対応で健全な苗づくりを行う。

健全な苗づくりに**時を越えた贈り物 1,000倍**と**酸カル 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を必要に応じて葉面散布、又は散水する。

病害対策

高温により光合成の低下やエネルギーの消耗が多くなり、樹勢が低下する。特に台風や低気圧の通過後は病害の発生に注意する。

抵抗力の強化に**時を越えた贈り物 1,000倍(又はオリゴファイト 2,000倍)**と**天然ミネラル(又は酸カル)1,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を葉面散布する。

防除に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**天然ミネラル(又は酸カル)2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を混用する。

害虫対策

害虫が育苗床へ飛び込んで来るのをできる限り事前に防ぐ。特にダニ、スリップス、アブラムシなどに注意する。

日頃から害虫対策として**バイオアクトTS 2,000~5,000倍**を防除時に混用する。(高温時は薄めに)

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1,000~2,000倍
時を越えた贈り物(又は酸カル)	1,000~2,000倍
サンミネーラ	5,000~10,000倍
バイオアクトTS	10,000~20,000倍

5~7日毎に灌水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりにシカアップ 10,000倍、天然ミネラル 2,000~3,000倍、海藻のエキス 10,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)